

会 員 殿

社団法人 大阪府トラック協会
会 長 坂 本 克 巳

第97回通常総会議事録のご送付について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、協会運営につき格別のご理解とご協力を賜わり誠にありがとうございます
います。

さて、去る5月27日（金）に開催いたしました標記総会には、ご多用中の
ところをご出席いただき、慎重なご審議を賜わり誠にありがとうございました。
おかげさまをもちまして議案審議の全てを滞りなく終了することができました。
ここに厚くお礼申し上げます。

つきましては、当日ご審議いただきました事項について、別添議事録により
ご報告いたしますのでご高覧ください。

なお、今後とも当協会の運営につきましていっそうのご理解とご協力を賜わ
りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社団法人 大阪府トラック協会
第97回 通常総会議事録

1. 日 時 平成23年5月27日（金） 午後3時～4時35分
2. 場 所 大阪市都島区網島町9-10 「太閤園」
3. 会員総数 3,492社（店）
4. 出席者数 2,054社（店）（含む、委任状出席 1,781社（店））
5. 議 案
 - 第1号議案 平成22年度事業報告書の承認について
 - 第2号議案 平成22年度一般会計収支決算の承認について
 - 第3号議案 平成22年度交付金特別会計（事業）収支決算の承認について
 - 第4号議案 平成22年度交付金特別会計（近代化基金）収支決算の承認について
 - 第5号議案 平成22年度各基金特別会計収支決算の承認について
 - 第6号議案 平成22年度大阪府トラック総合会館特別会計収支決算の承認について
 - 第7号議案 平成22年度信用保証事業特別会計収支決算の承認について
 - 第8号議案 平成22年度地区輸送サービスセンター特別会計収支決算の承認について
 - 第9号議案 その他
6. 会議の経過

定刻、小野専務理事から開会を宣し、出席者数について別項のとおり報告し、定款第25条の定めるところにより、本通常総会が有効に成立する旨を告げ、坂本会長あいさつのあと、定款第24条の規定により議長となり、議事録署名人に次の2氏を指名して議案の審議に入った。

<議事録署名人> （敬称略）

株式会社 恵和 テック	田 中 秀 和
新田 運送 株式会社	新 田 朝 世

第1号議案 平成22年度事業報告書の承認について

議長の指名により、長野常務理事から「事業報告書は極めて長文にわたるため、時間の関係上、朗読説明を省略させていただきたい」旨述べ、議長から議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認、可決された。

第2号議案 平成22年度一般会計収支決算の承認について

第3号議案 平成22年度交付金特別会計（事業）収支決算の承認について

第4号議案 平成22年度交付金特別会計（近代化基金）収支決算の承認について

第5号議案 平成22年度各基金特別会計収支決算の承認について

第6号議案 平成22年度大阪府トラック総合会館特別会計収支決算の承認について

第7号議案 平成22年度信用保証事業特別会計収支決算の承認について

第8号議案 平成22年度地区輸送サービスセンター特別会計収支決算の承認について

議長から「本7議案については、相互に関連があるので一括上程したい」旨議場に諮り、了承を得たあと、議長の指名により、第2号議案、第6号議案、第8号議案および貸借対照表総括表については長野常務理事から、第3号議案、第4号議案、第5号議案の一部（貨物運送振興基金特別会計・研修室運営事業特別会計）、第7号議案については谷口常務理事から、第5号議案の一部（交通公害対策基金特別会計・事故防止対策基金特別会計）については大久保常務理事からそれぞれ資料に基づき要点説明の後、監事を代表して小川氏から「監査の結果、すべて正確であることを認証する」旨の監査報告がなされ、議長から議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認、可決された。

第9号議案 その他

小野専務理事より「東北支部の東來運輸(株)金城社長から、①EMS・ドライブレコーダー等の機器導入に係る助成事業の高額助成と短期間での受付終了の経緯について、②公益法人化の進捗状況と今後の見通しについて質問状をいただいているので回答を行いたい」旨発言し、まず①EMS・ドライブレコーダー等の機器導入に係る助成事業の高額助成と短期間での受付終了の経緯につい

てを大久保常務理事より「高額助成に至った経緯は、平成22年度骨格予算の審議段階において、一部の他県ト協が高額助成していたことから増額の要請があり、その意見を踏まえ環境対策委員会で増額助成を提案し承認を得た後、常任理事会・理事会合同会議及び通常総会で予算決定を頂き実施の運びとなった。また、助成募集期間の短期間の終了については、会員事業者あての案内文書は郵送と協会HPで行なったが、郵送より協会HPでの案内を早く掲出したことから一部の機器販売業者間の争奪戦となり、助成台数も2,000台（100社分程度）しかなく短期間で助成終了となった。結果、会員事業者ならびに役員の皆様には大変不快な思いと多大なご迷惑をかけることとなった。今後助成事業については、助成額・助成案内について、慎重に取り組んで参りたい」旨回答した。

②公益法人化についての問題点については小野専務理事より、「日本バス協会が公益社団法人の認定を受けたので、全日本トラック協会も公益社団法人認定を受けるよう準備に入っている。金城社長が疑問視されている一般社団法人に移行すれば、支部は交付金を受け取れないのではないかという問題は、登記の段階で、支部の位置付けとしては従たる事務所となり、問題はない」旨回答し了承を得た。

その後議長から議場にその他意見を求めたところ、議長より「燃料サーチャージ制度の導入について、大阪府トラック協会では推進していただけるのか」との意見があり、議長から「この問題は大阪に限らず全国的な問題であるので、全日本トラック協会を中心に全国的に推進してゆく」旨、回答を行なった。

以上で本通常総会の議案審議を終了し、来賓を代表して近畿運輸局長 原喜信氏、大阪府知事橋下徹氏の代理として棗一彦氏（大阪府商工労働部商工振興室経営支援課長）、大阪労働局労働基準部長 辻知之氏、大阪府警察本部交通部参事官 岡上茂樹氏からそれぞれ祝辞が述べられた後、小野専務理事から来賓紹介並びにメッセージ披露を行い、午後4時35分閉会した。

以 上

平成23年5月27日

議 長 会 長 坂 本 克 巳 ⑩

議事録署名人 常任理事 田 中 秀 和 ⑩

議事録署名人 理 事 新 田 朝 世 ⑩